北沢デザイン通信　第６号

思いつながる、人つながる、街つながる

令和２年5月発行　世田谷区北沢総合支所街づくり課

全８ページ（おもて面４ページ、なか面４ページ）

おもて面１ページ

小田急線上部利用施設に関する取り組み等についてご報告します。

　世田谷区では、北沢デザイン通信を通じて、小田急線（代々木上原駅～梅ヶ丘駅間）沿線の街づくりの情報を幅広くお知らせしています。

　本号では、小田急線上部利用施設や京王井の頭線高架下利用施設に関する取り組み等の情報についてご報告します。この情報は、3月１４日に開催を予定していました第７回北沢デザイン会議（新型コロナウイルスの感染拡大防止のため延期）でお伝えする予定だった内容です。

小田急線上部利用施設の整備を進めています

世田谷代田駅から鎌倉通りの一部区間の整備が完了しました。

　今年の春は、桜は見事に咲いたものの新一年生の歓声が聞こえる入学式も順延され、異例の新年度の始まりとなりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のために、区民の皆様にも多大な協力をいただいていますことに御礼申し上げます。

　小田急線の地下化の後で、代々木上原駅～梅ヶ丘駅間の線路跡地（線路上部）の利用が進んでいます。3月14日に予定されていた「北沢デザイン会議」が開催出来ず、紙上報告の通信をお届けします。ご覧いただくと、長いこと工事中で全体像をつかみにくかった線路上部に、どのような施設が造られていくのかがお分かりになるかと思います。今後、条件が好転すれば、直接の説明の場も設けていきます。

世田谷区長 保坂のぶと

おもて面２ページ

世田谷区の取り組み紹介

世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間

令和２年４月に世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間の整備が完了し、通路が開通するとともに、小田急電鉄による保育園と商業施設が開設されました。

　この区間は、区がつくる通路と小田急電鉄がつくる建物が、一体的な空間となるように工夫しながら連携を図り整備を行いました。

居心地の良い通路づくりの工夫

区の通路と小田急電鉄の敷地の舗装材を同一にすることで空間の一体感を高めました。

通路のたん部を曲線とすることで、直線的な雰囲気を柔らかな印象となるようにしました。

通路を一部広げベンチを置き、休憩できる空間をつくりました。また照明は、通路全体で統一したデザインとし、あたたかみのある連続した空間を創出しています。

部分的に植栽帯を広げ、高木を配置するなど、多様な植栽を心掛けました。

下北沢駅駅前広場から茶ざわ通りのアクセス道路整備

　世田谷区は京王電鉄と協力して、京王井の頭線高架横に下北沢駅駅前広場と茶ざわ通りを結ぶアクセス道路を整備いたします。これにより歩行者の回遊性の向上とともに、駅前に緊急車両がアクセスしやすくなります。（令和３年度整備完了予定）

デザインアドバイザー出口 あつし 氏 より　東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授

　東北沢、下北沢、世田谷代田の３駅に連なる鉄道上部空間に、新しい通路が完成しつつあります。これまで「北沢デザインガイド」を作成し、施設整備の指針としてきました。今後は、歩行者が利用しやすい動線や休憩空間の工夫、横断歩道や自転車の通行などの安全に配慮した計画となるように、区と鉄道２社が連携を図り密にコミュニケーションを取りながらデザイン調整を進めていただきたいです。

おもて面3ページ

小田急電鉄の取り組み紹介

世田谷代田駅～鎌倉通りの一部区間

店舗兼用住宅・商業施設「BONUS TRACK」

“新たなチャレンジや個人の商いを応援する長屋”

　住居併設の飲食店やぶっぱん店をはじめとした新しい商店街。敷地内の広場では、マルシェなどのイベントも。個人の商いや若者のチャレンジがさらに盛り上がるような、“店主の顔”の見える場所を目指します。

保育園「世田谷代田 仁慈保幼園」

“地域とつながる保育施設あんどコミュニティの場”

　子ども一人ひとりの主体性を大切にする認可保育園。コミュニティスペース等を併設することで、地域と新しいつながりを生み出し、人と文化の出会う保育園を目指します。

通路脇のオープンスペース

　茶ざわ通りの「下北線路がい 空き地」で好評の土管をこちらの広場にも設置しました。新たな緑の憩いの空間としてご利用ください。

京王電鉄の取り組み紹介（下北沢駅周辺）

高架下利用施設

賑わい創出に向けた取り組み

下北沢駅 中央口外壁演出照明の様子、ひかりの演出パターンその１

下北沢駅 中央口外壁演出照明の様子、ひかりの演出パターンその２

台湾茶ドリンク専門店　令和2年3月26日開業

開業済みの施設

自転車等駐車場（370台）平成31年3月29日開業

おもて面４ページ

下北沢駅駅前広場の整備工事を予定しています

令和2年度については、仮設の階段とスロープを移設するなど、仮整備工事を行い、その後、公共下水道工事を行います。

工事の流れ

１、仮設の階段とスロープを新設

２、現在の階段とスロープを撤去

３、中央の地盤を掘削

４、下水かんを敷設

なか面につきましては、小田急線上部利用施設の整備状況を、地図に写真やパースを掲載しご説明しています。

問い合わせ先

〒155-8666　世田谷区北沢2-8-18　北沢タウンホール11階

【本つう信及び北沢デザイン会議について】

北沢総合支所街づくり課　TEL 03-5478-8031　FAX 03-5478-8019

【小田急線上部利用施設等の整備について】

北沢総合支所拠点整備担当課　TEL 03-5478-8012　FAX 03-5478-8019

世田谷区のホームページでも小田急線上部利用の情報を公開しています。

ホームページ検索　世田谷区　小田急線上部利用の街づくり